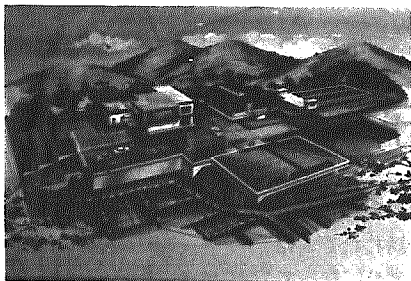


生活環境の整備

建設

— 村道整備を着実に —

村民のみなさんから、最も要望の多いのが村道整備です。十数年来にわたり継続的重点施策として取り組んできた結果、面目を一新した感もありますが、細部に至ればまだまだ課題は山積しています。本年度も生活基盤道路の整備に一億二千五百万円余りを投じます。これにより、村道舗装は約百二十五キロ、九〇〇の村道改良は八十四キロ、六一割に達します。また、昨年度は、56年豪雪を超える大雪に見舞われ除雪対策に悩まされましたが、本年度は新たに消雪井戸の調査費として二十万円を計上し、早期除雪に対処できるよう「消雪パイプ」の布設を促進します。



水道事業

3カ年継続事業としての水道第2次拡張事業による浄水場建設工事は、第2年次分、取水施設工事費を含めて3億8,870万円を計上しました。これによって今年12月20日を工期として新浄水場が完成し、60年3月までには給水できる予定です。

温泉集中加熱事業

施設の整備と燃料価格の安定により、燃料費が軽減されている現在ですが、厳しい状況の中、将来に備えて500万円を積立して、健全運営に努めます。

〈会計別予算額〉

会計別	予算額	伸び率
一般会計	18億4,000万円	-11.1%
特別会計	国保健康保険	4億8万円 + 5.7%
	老人保健	3億2,809万円 + 3.1%
	水道事業	5億3,732万円 + 28.5%
	農業共済	1億2,200万円 + 5.2%
	温泉集中加熱事業	5,529万円 + 0.9%
土地取得	365万円 + 0.0%	
合計	32億8,643万円	-0.02%

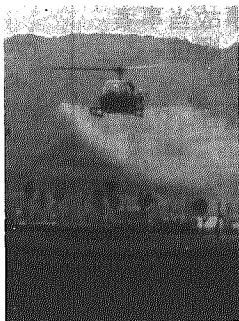
特別会計

独立採算の原則に立って、健全な運営管理をしなければならない各特別会計も、一般会計と同様の考え方で予算編成をしました。

国民健康保険 老人保健



老人保健法が昨年2月から施行され一年が過ぎましたが、高齢化が進むなかで本村もこの割合が高く、これらによる疾病構造の変化、医療技術の進歩などで、医療費は依然として高騰を続けています。反面、国の補助金の伸びは期待できず、国保事業の運営は厳しい状況です。このような情勢の中で、「健康づくり」の推進と医療費に対するみなさんのご理解をお願いし、健全な運営を図ります。



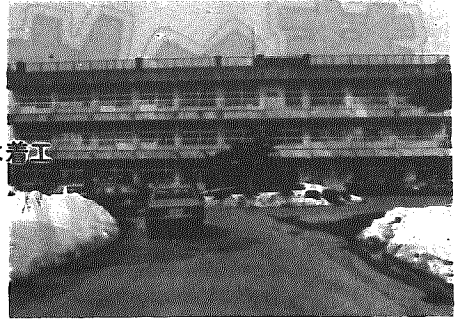
農業共済

「確かな補償」—実践運動の中、水稲共済、麦共済、家畜共済、果樹共済、畑作共済は各事業とも共済金額の拡大と充実を最大目標として、総共済金額14億1,670万円を計画し、この達成に努めます。そして損害補償の「公平と確実」を期すため、損害評価の適正運用損害防止事業を一層強化し、未然防止に努めます。さらに効率的な事業運営と執行体制の確立を進めます。

教育・文化・スポーツ

教育・文化・スポーツ 施設の整備を

岩室中学校外装修理・間瀬地区公民館いよいよ着工



岩室中学校の外装化粧直し

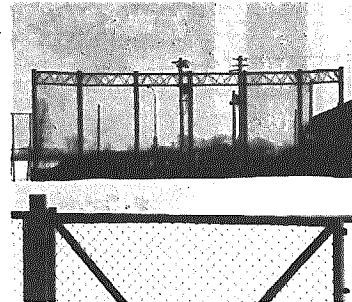
建設以来二十年を経過した岩室中学校は、長年の風雪により最近、外装が非常に見苦しくなってきたことから、本年度、二千万円を投じ、校舎の外装修理を全面的に行います。

みなさんの要望に応えて

年々盛んになるスポーツ活動。そのために、村では毎年施設の整備充実を進めてきましたが、村民野球場を新設以来、要望されていきました観覧席をバックネット後方に三段程度設置します。

間瀬地区の教育・文化の核に

地域のコミュニティ活動推進のため、本年度の新規事業の第一にあげた間瀬地区公民館の建設に、いよいよ着手します。支所兼公民館としての機能を持ち、地域のみなさん各層の利用に使



える施設として、現支所跡地に建設します。建設費は総事業費約一億四千万円が投入され、地区の教育・文化の核になります。このほか、学校教育、社会教育面の施策をさらに推進して、次代を担う児童、生徒をはじめ、青少年から婦人、高齢者まで幅広く生涯教育の充実と文化の向上を図ります。



衛生

健康づくりを：

健康—わたしたちにとってかけがえないものです。みなさんの健康づくりの拠点として、昨年八月にオープンした保健センター。今年度はより充実した各種検診、健康相談を展開し、健康づくり対策として勉強会、講演会の実施など細かく推進し、総合検診に約一千万円を、人間ドックに二百万円を計上しました。ゴミの収集委託をはじめ、埋立地の整備を行い、一部事務組合の施設整備の充実と合わせ、よりよい環境づくりに努力します。

産業育成資金の預託……

丸小山公園周辺の整備を

商工・観光

中小企業をとりまく経済環境は、景気の低迷により、厳しい状況にあります。そのため本年度も、経営難克服のため産業育成資金を預託し、資金の拡大利用を促すとともに商工会などの連絡を密にして、その育成強化に努め、商工業振興を図ります。

観光

上越新幹線、北陸自動車道など高速交通体系の整備に伴い、岩室村を広く全国にアピールするため、観光ホスターをはじめ、パンフレットの作成、歓迎塔の設置補助、観光キャンペーンの実施、岩室温泉まつりの協賛など幅広い誘客宣伝に積極的に取り組みます。このほか、丸小山公園周辺の開発には、運動広場整地工事費として七百五十万円を計上しました。

